

宇宙する人生 東京大学最終講義, 須藤靖, 四六判,



月報だよりの原稿は毎月20日に締切り, 翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。ご投稿いただいた記事は, 翌月初旬に一度校正をお願いいたします。

記事の投稿は, e-mailで toukou@geppou.asj.or.jp宛にお送りください。折り返し, 受領の連絡をいたします。

人事公募

日本スペースガード協会観測員

- 募集人員: 観測員 1名
- (1) 所属部門・所属機関, (2) 勤務地:
 - NPO 法人日本スペースガード協会
 - 美星スペースガードセンター (岡山県井原市美星町)
- 専門分野: 地球接近小惑星, スペースデブリなど移動天体の光学観測 (ただしこれまでの専門については問わない)
- 職務内容:
 - 地球接近小惑星, スペースデブリなど移動天体の光学望遠鏡を使った夜間観測業務 (観測計画や天候条件等により観測のできない時間帯は観測以外の業務を行っていただきます。)
 - 円滑な運営のための事務作業
 - 観測業務遂行のための技術的作業
 - 業務に関係した開発・研究および広報・普及活動
(勤務時間中は, 上記に掲げる業務に専念していただきます。光学望遠鏡ハードウェア, 望遠鏡制御, 解析ソフトウェア, いずれかのメンテナンスおよび開発を担当していただく予定)
- (1) 着任時期, (2) 任期:
 - 着任時期2026年4月1日以降なるべく早く
 - 常勤 (任期なし), 試用期間: あり (12ヶ月)
- 応募資格:

理工学系の大学・高等専門学校卒, または準ずる学識を有する方
- 提出書類:
 - 履歴書 (写真添付, 捺印, 学歴・職歴・受賞歴・所属学会・住所・携帯電話番号・e-mailアドレスなどを明記のこと, 書式は任意)
 - 主体的に担当した業務歴および研究歴, 観測や開発の経験があれば, それを含めて記述した書類
 - 研究業績リスト (査読の有無別, 口頭発表を含む)
 - 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先 (電話, メール等)
 - 採用後の抱負 (A4用紙1ページ以内)
- 応募締切・受付期間:

随時受付 (採用者が決まり次第終了)
- (1) 書類提出先, (2) 問合せ先:
 - 〒130-0026 東京都墨田区両国2-21-5-504 NPO 法人日本スペースガード協会 理事長 浅見敦夫
 - 事務局 (03-6659-9582, info@spaceguard.or.jp)
- 応募上の注意:
 - 選考は, 選考委員会による書類審査を行った後, 面接により最終選考を行います。面接に伴う旅費等は応募者の負担とします。
 - 応募封筒の表に「観測員応募」と朱筆する。
- その他:
 - 給与, 勤務形態は, 協会給与等規程による (年収420万円程度35歳)。1ヵ月160時間勤務 (概ね夜勤10日, 昼勤5日)。
 - 夜間勤務手当, 通勤手当, 時間外勤務手当等, 各種手当あり。
 - 健康保険 (協会けんぽ), 厚生年金保険, 雇用保険, 労災保険, 保険給付金 (入院・傷害給付等) に加入
 - 通勤のため自動車免許が必要。

- (5) 文科省科研費補助金取扱規程第2条に規定する研究機関として認定されており、科研費の応募が可能。
 - (6) 当協会は、男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めています。採用にあたっては、性別にかかわらず、業績評価・能力・適性・人柄等を総合的に判断し、女性も含めて積極的に人材を採用します。
 - (7) 日本スペースガード協会の活動についてはホームページを参照のこと。
<https://www.spaceguard.or.jp/>
 - (8) 応募に際していただいた情報は、この選考および事務連絡以外のいかなる目的にも使用いたしません。
 - (9) 応募書類は返却いたしません。
- (5) 着任後の研究計画と教育に対する抱負 (A4用紙3枚程度)
 - (6) 照会可能な方3名の氏名・所属・連絡先 (少なくとも1名は海外の研究機関所属の研究者であることが望ましい)
8. 応募締切・受付期間: 2026年3月9日(月) 必着
 9. (1) 提出先:
応募者は1~6の応募書類を一つのPDFファイル (30MB以内) にまとめて添付し、下記のE-Mailアドレスまで送付してください。
大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻専攻長
E-Mail: application@ess.sci.osaka-u.ac.jp
※件名を「准教授応募」としてください。

(2) 問合せ先:

同上 長峯健太郎

Tel: 06-6850-5481

E-Mail: kn@vega.ess.sci.osaka-u.ac.jp

10. 応募上の注意:

- ・書類審査を行ったのち、その通過者に対して、面接審査を行います。
- ・海外在住の方には、オンラインでの面接が可能です。

11. その他 (待遇など):

- ・労働条件については国立大学法人大阪大学教職員就業規則等によります。
- ・女性研究者の積極的な応募を歓迎します。
- ・大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。

大阪大学大学院理学研究科・准教授

1. 募集人員: 准教授1名
2. (1) 所属部門・所属講座: 大学院理学研究科宇宙地球科学専攻宇宙進化グループ
(2) 勤務地: 豊中キャンパス (大阪府豊中市待兼山町1-1)
3. 専門分野: 宇宙物理学理論
4. 職務内容: 宇宙進化グループのスタッフと協力して、宇宙物理学理論の研究を遂行する。研究に加え、学部・大学院教育を担当し、研究室運営にも携わる。
5. (1) 着任時期: 2026年10月1日以降できるだけ早い時期
(2) 任期: なし
6. 応募資格: 博士の学位、あるいは関連分野において同等以上の学識を有する者。
7. 提出書類: 応募書類は英語または日本語で記述のこと
(1) 履歴書 (写真添付, 着任可能な時期も明記すること)
※以下のサイトより、「教育研究系職用」の応募用履歴書をダウンロードしてお使いください。
<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/employment/links>
(2) 業績リスト (原著論文 (主要な業績に印をつけること), 解説・総説, 著書, 国内外の学会発表, 外部資金獲得実績など)
(3) 主要原著論文 (3編以内)
(4) これまでの研究の概要 (A4用紙3枚程度)

会務案内

事務所からのお知らせ

【移籍・退会について】

2025年度末をもって移籍・退会希望の方で、まだ学会事務所に連絡していない方は、大至急書類のご提出をお願いいたします。書式は当学会ホームページ「各種手続き」から申請してください。

※退会の届け出がない限り、会員資格は年度始めに自動更新されます。会費の納入を停止しても退会とはなりません。

【会費納入について】

◆正・準会員の皆様◆

2026年度 (2026年4月~2027年3月) 会費の納入期限は、2026年4月30日です。

正会員：16,000円

正会員（学生）：8,000円

※学生である旨連絡の上、期限内に納入の場合にのみ学生割引適用。納入期限超過の場合16,000円。

準会員：8,000円

※紙版年会講演予稿集は2026年度より製作いたしません。

- ・会費の口座自動引き落とし登録の方は、2026年4月10日に引き落としますので口座残高不足にご注意ください。

通帳には引き落とし代行会社の「JCB」という文字が印字されます。

- ・口座自動引き落とし登録のない方には、3月下旬にメールで支払方法のご案内をお送りします。メールの利用がない方は、今月号の発送台紙に記載のご案内をご覧ください。
 - ・海外在住の方は、会費金額をご確認のうえ、クレジットカードまたは銀行振込等でご納入ください。詳しくは学会ホームページ「各種手続き」の「会費の納入」をご覧ください。
- ※金融機関の利用明細をもって本学会の領収書とさせていただきます。控えや明細書は大切に保管してください。

◆団体・賛助会員の皆様◆

4月に請求書をお送りしますので、それ以降にご納入ください。

賛助：30,000円（1口）団体：10,000円

入会・移籍・退会のお知らせ

2025年12月22日に開催された公益社団法人日本天文学会理事会において、正式に入会・移籍が承認された方、退会が報告された方の人数をお知らせします。

入会 正会員：94名 準会員：16名

退会 正会員：6名 準会員：3名

移籍 準→正：1名

年会開催地立候補の募集

日本天文学会では年会開催地の決定にあたり立候補を募集いたします。詳しい内容は学会ホームページに掲載しますので、そちらをご覧ください。なお、開催地は立候補状況を見ながら理事会にて決定する予定です。皆様、奮ってご応募お願いします。

2025年度日本天文学会各賞について

2025年度日本天文学会各賞は、2026年1月13日の代議員総会において次のように決定しましたのでご報告いたします。

◇林忠四郎賞（1氏）

大向一行（おおむかいかずゆき）氏・東北大学教授
研究の表題「初代天体形成過程の理論的研究」

◇欧文研究報告論文賞（2編）

- ・論文題目：CO Multi-line Imaging of Nearby Galaxies (COMING). IX. $^{12}\text{CO} (J=2-1) / ^{12}\text{CO} (J=1-0)$ line ratio on kiloparsec scales

著者：Yoshiyuki Yajima, Kazuo Sorai, Yusuke Miyamoto, Kazuyuki Muraoka, Nario Kuno, Hiroyuki Kaneko, Tsutomu T. Takeuchi, Atsushi Yasuda, Takahiro Tanaka, Kana Morokuma-Matsui, and Masato I. N. Kobayashi

出版年等：Vol. 73 (2021), No. 2, pp. 257–285

- ・論文題目：HSC-XXL: Baryon budget of the 136 XXL groups and clusters

著者：Daichi Akino, Dominique Eckert, Nobuhiro Okabe, Mauro Sereno, Keiichi Umetsu, Masamune Oguri, Fabio Gastaldello, I-Non Chiu, Stefano Etori, August E. Evrard, Arya Farahi, Ben Maughan, Marguerite Pierre, Marina Ricci, Ivan Valtchanov, Ian Mccarthy, Sean Mcgee, Satoshi Miyazaki, Atsushi J. Nishizawa, and Masayuki Tanaka

出版年等：Vol. 74 (2022), No. 1, pp. 175–208

◇研究奨励賞（3氏）

- ・尾上匡房（おのうえまさふさ）氏・早稲田大学高等研究所講師
研究の表題「遠方超巨大ブラックホールの革新的な観測研究」
- ・鄭昇明（ちょんすんみょん）氏・Max Planck Institute for Astrophysics 研究員
研究の表題「宇宙初期における低金属度星の初期質量関数の進化に関する理論的研究」
- ・行方宏介（なめかたこうすけ）氏・京都大学白眉センター特定助教
研究の表題「多波長観測と太陽・恒星の比較による恒星スーパーフレアとコロナ質量放出の理解」

◇天体発見賞（3氏，5件）

- ・櫻井幸夫（さくらいゆきお）氏・1件
新星 V7991 Sgr の発見
- ・板垣公一（いたがきこういち）氏・3件
新星 V7992 Sgr の発見，超新星 2025cof の発見，超新星 2025fvw の発見
- ・小嶋 正（こじまただし）氏・1件
新星 V4371 Oph の発見

◇天体発見功労賞（2氏，3件）

- ・小嶋 正（こじまただし）氏・2件
新星 V7993 Sgr の独立発見，新星 V7994 Sgr の独立発見
- ・金津和義（かなつかずよし）氏・1件
新星 V7994 Sgr の独立発見

◇天文功労賞

長期的な業績（2件，2氏）

- ・津村光則（つむらみつのり）氏
「50年以上にわたる彗星観測および天体画像を用いた啓発活動による貢献」
- ・中村彰正（なかむらあきまさ）氏
「日本のアマチュア天文家による彗星光度観測の国際化と観測者育成への貢献」

短期的な業績（2件，計11氏・2団体）

- ・鎌塚吉忠（かまづかよしただ）氏，星と森のロマンティア天文台「銀河」，
信太浩信（しだひろのぶ）氏，島田雅宏（しまだまさひろ）氏，関口孝志（せきぐちたかし）氏，
東京都立川高等学校天文気象部，藤井大地（ふじいだいち）氏
「2025年8月ペルセウス座流星群における極めて稀なクラスター現象の発見と解析」
- ・石田正行（いしだまさゆき）氏，井狩康一（いかりやすかず）氏，
山村秀人（やまむらひでひと）氏，渡部勇人（わたなべはやと）氏，
真砂礼宏（まなごのりひろ）氏，宮下和久（みやしたかずひさ）氏
「掩蔽観測による小惑星の衛星の日本初の発見」

◇天文教育普及賞（2氏・1団体，3件）

- ・東山正宜（ひがしやままさのぶ）氏
「国内外の天文台等からの定常的な高品質星空ライブ映像の配信」
- ・公益財団法人倉敷天文台
「民間初の公開天文台として100年間にわたる天文教育普及活動」
- ・茶木恵子（ちゃきけいこ）氏
「市民主導による多彩で持続的な天文普及活動」

訃 報

会員の谷口義明氏は2026年1月9日に逝去されました。満71歳でした。谷口氏は当学会で、評議員、年会開催地理事を務められました。心より御冥福をお祈り申し上げます。

会員の谷川清隆氏は2026年1月18日に逝去されました。満81歳でした。谷川氏は当学会で、1993～1995年に天文月報編集理事を務められました。心より御冥福をお祈り申し上げます。

天文月報 119巻4月号 主な掲載予定記事

ASTRO NEWS: XRISM ニュース (8)

天球儀：中学2年生の職場体験における手作りバルサー望遠鏡での観測報告【林泰知】地球の公転に関する教育課程の現状と課題【林隆之】小惑星(65635) Hiramashinの命名と平山信先生へのご報告【中村士、渡部潤一】

シリーズ・アカデミアの外を知る：第4回：科学を「鮮やか」に伝える仕事【高橋宏典】

追悼：宿敵？ 谷口義明くんの思い出【福江純】 Jerry Ostriker 博士【須藤靖・長峯健太郎】

編集委員：日下部展彦（編集長）、岡本文典、小山翔子、志達めぐみ、鈴木大介、高橋葵、田中壱、谷川衝、鳥海森、中島亜紗美、信川久美子、橋本拓也、福島肇、藤澤幸太郎、宮武広直、宮本祐介、守屋堯

令和8年2月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒162-0801 新宿区山吹町332-6 株式会社 国際文献社

定価733円（本体667円） 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359（事務所）／0422-31-5488（月報） Fax: 0422-31-5487

振込口座：郵便振替口座00160-1-13595 日本天文学会

三菱UFJ銀行 三鷹支店（普）4434400 公益社団法人 日本天文学会

日本天文学会のウェブサイト <https://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会 2026年（本誌掲載記事は無断転載を禁じます）